

山梨県におけるレジ袋の削減に向けた 取組の実践に関する宣言

山梨県では、地球温暖化防止と循環型社会の構築に向けた環境に配慮した活動を推進し次世代によりよい環境を引き継ぐことを目指して、レジ袋の削減に取り組んでいます。

私たちは、この取り組みに賛同し、事業者、消費者、行政等が、互いに連携協力し取り組んでいる「山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会」の事業の円滑な実施に協力し、次のような取り組みを進めていきます。

- 1 レジ袋の削減(辞退)を呼びかけるポスターの掲示
【J F A統一にて実施】
- 2 店内放送の実施 【一部チェーンにて実施】
- 3 声かけの実施(レジ接客時、レジ袋の必要性の確認を行う。)及びポップの掲示 【J F A統一にて実施】
- 4 協議会が実施するキャンペーン等の協力
- 5 レジ袋利用者のカウント
- 6 協議会から提供された「のぼり旗」の掲示
- 7 その他 1～6 以外のレジ袋削減の取組
 - ①適正サイズのレジ袋使用の徹底【J F A統一にて実施】
 - ②レジ画面にてレジ袋削減の取組みを訴求
【一部チェーンにて実施】

※ J F A・・・(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ファミリーマート、
山崎製パン(株)デリーヤマザキ事業統括本部、(株)ローソン



平成 28 年 7 月 27 日

事業者名 (一社) 日本フランチャイズチェーン協会